

女優たちによる朗読

夏の雲は忘れない

1945・ヒロシマ ナガサキ

★2016年 **8月13日(土)**

大人 2,000円 (当日 500円増) 小中高 1,000円

(正会員は無料で鑑賞できます)

地元朗読者を5名 公募!

(小中高生のみなさん! また、我こそはと思う方!
ぜひ応募してください。ウエスタの舞台上
プロの女優さんと共演できます。)

詳細は **Peace** やまぶき 049-265-4631 まで



練習 4/16 (土) 13:00 から開始 (ウエスタ川越リハーサル室)

原則 月に2回土曜日の午後を予定 (2時間)

費用 8,000円 (子供は無料 保護者の付添は必要です。)

申込連絡先: ☎/fax 049-265-4631 (参加者氏名・年齢をご連絡下さい。)

練習予定

①	4/16・リハーサル室	②	4/30・聖公会教会	③	5/7・リハーサル室	④	5/21・蓮馨寺
⑤	6/11・蓮馨寺	⑥	6/25・リハーサル室	⑦	7/9・未定	⑧	7/23・蓮馨寺
⑨	8/6・リハーサル室	⑩	8/20・リハーサル室	⑪	9/3・リハーサル室	⑫	9/17・未定
⑬	10/1・リハーサル室	⑭	10/8・リハーサル室	⑮	10/22・リハーサル室	⑯	10/29・リハーサル室
⑰	11/8(火)・大ホールリハ	6:30 集合	⑱	未定	⑲	11/26・大ホール	

2016年 **11月26日(土)** ウエスタ川越大ホール

第6回「福島復興まつりin川越」

2011年3月11日から6回目の復興まつりになります。フクシマで起きた事、今 起きていることを忘れない!! 忘れてはだめ!! だから 2017年もやります! 福島復興まつり!

★2017年 **3月12日(日)** 会場: ウエスタ川越 多目的ホール
バザール支援協力のたくさんの手作り品の販売があります。

5 回目の福島復興祭り3月13日（日）にウエスタ川越で開催。

東北大震災と原発事故から5年…福島はどのように変わったのでしょうか

初めて利用した多目的ホールはバザールとおはなし会が同じで、混乱のないようにイメージ作りに時間をかけました。参加の方々、バザール担当やスタッフの熱意に支えられて賑やかに終了しました。ご協力ありがとうございました。1年ごとに「福島を忘れない、震災を忘れない」の思いが伝えられ、広がってきたと感じております。

バザールと募金を合わせて224,000円は南相馬サポートセンター・ぴあに送金しました。自立研修所ビーンズの手作り品の売り上げは44,010円、同所へ送金しました。

小さな島国の日本は大雪、台風、地震、津波と自然災害が多いです。再び原発事故が起きたら逃げ場がありません。自分の命を守ることと同じ思いで、来年も「福島復興まつり」をひらきましょう。
福島復興まつり実行委員代表 松尾美保子



第5回目の「福島復興まつり」
実行委員会のメンバー勢揃い



～やまぶき色のスカーフで思いを一つに～ ウエスタ川越多目的ホールにて

今年も「福島復興まつり」が出来ました。震災から5年、福島の応援も5回目になりました。当日「ウエスタ川越多目的ホール」の熱気はただの熱気ではなく、皆さんが何か役に立ちたい、何かをせずにはいられない、復興へのそんな気持ちが伝わってきました。出店数29、それぞれが個性をだし、工夫をし、心意気がありました。

このバザールに参加するには、ピースやまぶきの復興バザール企画会議に一回は出席し、趣旨を納得し、賛同したうえで参加としました。それが今回の熱気につながったと思います。会場がわかりにくかったなどのご意見もありましたが、回を重ね、場所が定着してきたらもっとスムーズに行くと思います。とにかく楽しく、心地よい疲労感を味わいました。来年が楽しみです。
小林ますみ

バザール担当になって3回目ですが、今度ほどやきもきした回はありませんでした。協力出店数は29店。昨年より増え申し分ありません。ではなぜ？新しい会場、使える机やパネルの大きさ、どれも使ったことのない物。「おはなしの会場ともワンフロアで一体どうしたら気持ちよく両立できるか。でも当日、設営された会場を見たとき、これはばっちり！ではないですか！
お陰様で楽しんでいただけました。 井上秋子



福島天栄米
日本一おいしいお米

「行動しなければ・・・」



そんな思いが強くなっている頃、復興支援が目的のバザールに「手作り小物」の店を出すことができ、ささやかな喜びを感じています。友人のものはともかく、

私のものにも買い手がつかしらと思いつつ、夫の「支援のためのバザーだから」の声に押されて頑張りました。思いのほか売上げがあり、楽しく過ごせました。今回は急に申し出てバタバタしましたが、来年は計画的に取り組むつもりです。平和と文化を大切にという理念のもと、イベントを次々に成功させる Peace やまぶきに敬服するばかりでしたが、もう一歩進んで「ともに行動できたらいいな・・・」と思っています。

市川いずみ



今回、福島復興祭りにバンド演奏として参加させていただきました。ウエスタ川越の多目的ホールで演奏するという事で、仲間たちも「大きな会場だね！」と驚いていましたが、お客さんの温かい雰囲気の中で演奏ができ、とてもよい時間を過ごせました。今後ともIMO 楽団をよろしく願いいたします。

田代理恵

震災から5年、南相馬で生きる私たちの今



前回2013年は、さぼーとセンターぴあも南相馬も混乱の中での来川でした。今回はその後を映像とリアルなお話で原発を抱える福島の復興の遅れを伺いました。

唯一救われたのは「ぴあ」の皆さんの明るい笑顔に
対面できたことでした。あれから五年、私たちは改めて被災地の今を知り、そこに住む人々の思いを忘れてはならないと思いました。

江本立子

「チェルノブイリの祈り」を語って14年 今 ふるさとの福島は…

講師の神田香織さん



「国破れて 山河なし」

福島出身の神田さんならではの真実味溢れる話でした。狩りを笑いで吹き飛ばす語りには、万人に共感を呼び起こすアピール力があると学びました。さすがです。戦争では「国破れて山河あり」でしたが、福島の原発事故は「国破れて山河なし」です。この事を肝に銘じて、福島に連体し続けることを誓いたいと思いました。

岸 康裕



バザールに出店して

ことしてバザール出品も3回目を迎え、「去年ここで買ったカップ使っていますよ。」などと声を掛けて頂けるようになりました。へたくそな素人陶芸が日常の器として登場していると想像すると、何だか♪嬉し恥ずかし島田も…ですが、1年に1回のこの催しが私の制作活動の大きな励みとなっています。そして、買って頂いた代金の一部が福島に届くことで、復興への少しばかりの協力となることも大変嬉しいことです。今年のバザール会場は、この催しのためにわざわざ足を運んで下さった方ばかりでなく、一般の方もたくさんいらっしゃり大変な盛況ぶりでした。「ふらりと寄ってみたら、素敵なお店がいっぱいあってびっくりしました。」と来年の予定を聞かれたり、なつかしい顔に偶然遭遇したりで素敵なお会いがたくさんあり、早くも来年のバザール出品が楽しみになりました。

この日を迎えるために、何度も実行委員会を重ね、周到な準備をしてくださったピースやまぶきの皆様に感謝いたします。
西村由美子



3月13日～3月16日於ワークショップコーナー



復興祭りの中で、写真展を開催した。写真家吉田功とそのグループによる「福島は今」と題した、厳しい現状を訴える写真が30点余。予想以上に多くの方にご来場頂いた。中には一枚の写真を食い入るように見つめ、溢れる思いを熱く語ってくださる方もおられた。被災地がどう変わっていくのか、町ばかりでなく人の心の動きも記録して行ければと思う。風化させてはいけない福島の今を追って、撮り続けたい。

土井正泰

映像で見る被災地の惨状から思う

今年初めて写真展がありました。1点、1点の何気ない惨状を写した写真の中に、被害にあった人たちの悲しみを感じさせるもの、被害の前の生活を彷彿とさせるものなのが写しこまれていました。この現状が5年たった今、解決されてきているのだろうか？本当の意味での解決はどういうものだろうか？

5年という歳月の中で忘れられようとしているものをしっかりとこの目で知っていくためにも「福島復興まつり」の中でこうした企画が続けられることが大切なのではないかと感じさせられました。初めてのこともあり、展示会場が分かりにくかった、もう少し写真の点数があったらよかったな、など思うことはありますが、「福島復興まつり」の趣旨をしっかりと伝えていく良い企画だったと思います。 井上 康仁

総会のお知らせ

NPO法人Peaceやまぶきの定期総会を開催いたします。

日時：6/5（日）11時～

会場：ウエスタ川越2F活動室5

講演会のお知らせ

8/13にウエスタ川越で公演する女優達による朗読「夏の雲は忘れない」のメンバーの一人渡辺美佐子さんをお迎えして講演会を開きます。お芝居の事「夏の会」のことなどお話ししていただきます。どなたでもご参加できます。是非おこしく下さい。

日時：6/5（日）1:30より

会場：ウエスタ川越1F第1-3会議室
（多目的ホール奥）

参加費無料（要 予約）

問合せ：049-265-4631 (Peace やまぶき)

NPO法人Peaceやまぶき へのお誘い

「平和でなければ文化は育たない」と考えた市民の集まりです。平和と文化は共存してこそ私たちの日々の暮らしを豊かにします。良質な文化事業を低額な参加費で提供し、事業を通じて市民の方々に「平和」や「文化」への関心を抱いてもらう機会（キッカケ）を共有することを目的に市民参加のイベントを実施しています。

会員の種類・会費

1. 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体(年会費6,000円)
2. 賛助会員 この法人の目的に賛同し、賛助の意志を持つ個人又は団体(年会費5,000円)
3. ボランティア会員 この法人の目的に賛同し、ボランティアとして協力するために入会した個人

正会員の皆さんは、Peaceやまぶき主催の行事には無料で参加できます。

ボランティア会員の方は、実行委員のメンバーとして参加した事業に無料で参加出来ます。

様々な事業を行うには、たくさんの仕事があります。その仕事も会員同士で分担していきます。1人1人のできる範囲で、協力し合い様々な行事を成功させていきたいと思っています。何よりも川越に、「豊かな文化を根付かせ、平和を共に考える」取り組みを作りたいからです。是非あなたも一緒に活動しませんか？お待ちしております。

お問合せ：NPO法人Peaceやまぶき

〒350-1124 川越市新宿町1-17-17 ウエスタ川越 506

☎・FAX 049-265-4631

Mail: peaceyamabuki@tbz.t-com.ne.jp

HP: <http://peacetyamabuki.jimdo.com/>

